

# 「特別活動」活動案

平成 27 年 7 月 1 日 (水)

対象児童 3~6 年生 18 名

(1) テーマ

立方体

(2) 活動のねらい

立方体に触れて、慣れる。グループでの活動を楽しむ。

(3) 準備物

(立方体の) スポンジ・テープ・ハサミ

(4) 展開

時間 (40 分)	児童の活動	指導者の支援
	<p>○ <math>3 \times 3 \times 3</math> の立方体の表面にテープを貼る。</p> <p>○ 3つ貼れるところ、2つ貼れるところ、1つしか貼れないところは いくつあるか、実際に確認する。</p>	<p>● 「面」の概念を知識として全員に覚えてもらう。(説明)</p> <p>● <math>1 \times 1 \times 1</math> と <math>2 \times 2 \times 2</math> の立方体にテープを貼って、これから行う活動について理解してもらう。</p>

[活動を終えての感想 (成果及び課題)]

- ・  $4 \times 4 \times 4$  の立方体までつくることを考えていたが、予想以上に時間がかかった。時間の想定は、もっと余裕を持たせるようにしたい。
- ・ 発問をする際、児童に疑問を持たせてしまうことがあったので、誰が聞いても明らかな発問をするように心がけたい。
- ・ 教具を与えると、注意力が散漫になってしまう。興味を引く話し方や、身振りを身につけたい。
- ・ 立方体の例として、ルービックキューブを用いたのは、わかりやすかった。